

第一部  
講演

# “「平穩死」を受け入れるレッスン”

## 石飛 幸三氏

「いつまでも生きていてほしい」けれども、  
「楽に逝かせたい」家族のジレンマに丁寧に答える。



**石飛 幸三** (特別養護老人ホーム 芦花ホーム 常勤医)  
1961年 慶應義塾大学医学部卒業  
1962年 慶應義塾大学医学部外科学教室入局 1970年 ドイツ血管外科医として就職  
1972年 東京都済生会中央病院外科医 2005年 東京都世田谷区立芦花ホーム常勤医

主な著書 平穩死のすすめ / 講談社  
平穩死という選択 / 幻冬舎ルネッサンス  
平穩死を受け入れるレッスン / 誠文堂新光社

後援  
板橋区

2017年  
11月9日  
(木曜日)

# 高齢者の「生きる」を考える

いかに「生きる」かを  
問いかける 2本立企画

第二部  
公演

# 感動の真実を舞台化 「生きる」

## 劇団 ZANGE



ブッチー 武者



松田真知子



竹田高利  
(コント山口君と竹田君)



俵山栄子



浜田光夫  
(特別出演)



脚本・演出  
山口弘和  
(コント山口君と竹田君)

- 開催日程：2017年11月9日(木) 12:45～開場 13:20～開会
- 板橋区立文化会館 大ホール ■チケット金額：6,000円 ■入場料の一部から車椅子をチャリティとして板橋区に寄贈させていただきます。
- 後援：東京都板橋区、東京都社会福祉協議会、東京都高齢者福祉施設協議会、高齢者住宅経営者連絡協議会、タムラプランニング・アライアンス
- 主催：株式会社タムラプランニング&オペレーティング ■協賛：東京都板橋区社会福祉協議会

第一部  
講演

石飛 幸三氏 “「平穏死」を受け入れるレッスン”

「いつまでも生きていてほしい」けれども、「できるだけ楽に逝かせてあげたい」人生の最終章を迎える人の家族は、誰もがジレンマを抱えています。そのジレンマに、「平穏死」提唱者であり、60年命と死に向き合ってきた石飛医師。親や配偶者の死と向き合う家族の声に耳を傾け続けてきた石飛医師が、タブー視されがちな家族の「情」について、丁寧に論考を重ねます。

悩み苦しむ家族に向けて、大切な人を幸せに見送る心の持ちようや看取り方を提示します。

第二部  
公演

衝撃の大事件に隠された感動の真実を舞台化「生きる」

2006年、京都で介護にまつわる悲しい殺人事件が起きました。この実話は社会に衝撃を与え、人々の心に深い悲しみと問題意識を刻む事となりました。家族に認知症の方が出ると、生活設計どころか予定が立たなくなります。精神的・体力的・経済的にも大きなリスクが生じます。近年は団塊の世代の方が一律に老人となり、認知症の数が増えるという事は歴然としております。この確実に起こる認知症の対策をどうしていくのか専門家だけに頼るだけでは問題は解決しません。この「生きる」は必ずや将来訪れる介護する人、そしてされる人に今のうちに観ていただき、将来の老後を充実させて暮らせるよう考えていただくための作品です。

■スケジュール

12:45 ~ 開場

13:20 ~ 開会

13:30 ~ 石飛 幸三氏 講演

14:30 ~ 休憩

14:45 ~ 車椅子等寄贈セレモニー

15:00 ~ 舞台「生きる」

■チケット販売・問い合わせ

株式会社タムラプランニング&オペレーティング  
TEL:03-3292-1107

■チケット購入特典

チケット10枚以上の購入者はパンフレットに広告掲載可能。

■チケットWEB購入

<https://anypay.jp/shops/old96RBDAR/ilyQNpzSHC>



舞台「生きる」  
出演者

(50音順)



杉林功  
(カンカラ)



松井天斗



益田凡児



浦田昌和



荻原紀



雨宮光俊



小川友子



小野田恵



七瀬美菜



浪江路子



蓮見のりこ



星野光代



本澤楓



松原志昂



水木ノア

【STAFF】

原案：ブッチー武者 脚本・演出：山口弘和 (コント山口君と竹田君)  
音楽：向井じゅん 舞台監督：佐藤司 美術：佐藤司  
照明：ライトシップ 音響：小森広翔 (ライラックプロモーション)  
衣装：小磯裕子 デザイン：李智香  
書：浜田光夫 スチール：有限会社パシャ 動画：河田淳一

【協力】

株式会社スタート 有限会社トムプロダクション  
株式会社 萩本企画 「生きる」ファンクラブ  
株式会社 日本メディスタッフ

会場：板橋区立文化会館 大ホール

東京都板橋区大山東町 51-1 ☎03-3579-2222



●東武東上線「大山」駅北口から徒歩約3分  
●都営三田線「板橋区役所前」から徒歩約7分